

防災・減災への提言

サクラパックス株式会社



制作・発行 サクラパックス株式会社

■本社

〒930-0106 富山県富山市高木 3000

TEL : 076-436-6191

■富山本部

〒930-0106 富山県富山市高木 3000

TEL : 076-436-7181

■新潟本部

〒950-0213 新潟県新潟市江南区木津工業団地 1-1

TEL : 025-385-2511

■石川本部

〒924-0828 石川県白山市上二口町 60

TEL : 076-276-5211

■高岡工場

〒939-0418 富山県射水市布目沢 610-3

TEL : 0766-53-1111

■高岡営業所

〒939-0418 富山県射水市布目沢 610-3

TEL : 0766-53-1111

はじめに。

日本は“災害大国”とも言われるほど、地震や台風など様々な自然災害に見舞われることが多くあります。近年は誠に遺憾ながらそうした機会が頻発し、またその被害は甚大なものとなりつつあります。こうした自然災害に対しては様々な対策が必要であることは言うまでもありませんが、しかしながら国や自治体の対策だけでは、十分な支援体制を構築することが難しいのが現状です。

これまで北陸地域では、大規模な地震に見舞われる機会がそう多くありませんでした。そうしたこともあり、この度の能登半島地震においては、インフラをどのように復旧させていくのか、被災された地域や人々にどのような支援を届けていくのかといった課題を正面から突きつけられることとなりました。また、いざ災害が発生した時に備えて、今後どのような防災が必要なのかといったことも考えていかなければなりません。

今後、ますます頻発化、激甚化していくことが予想される自然災害に対しては、医療や福祉、観光や物流、環境やエネルギー、都市計画やコミュニティ、さらにはダイバーシティなど、じつに多様な観点から「防災」について考えていくことが必要です。そのためには、この度の能登半島地震でできたこと、できなかったことをしっかり検証し、今後の糧としていくべきでしょう。

2024年3月、北陸新幹線が敦賀まで延伸され、東京から北陸3県は直結されることとなりました。今後、敦賀～新大阪間も開通することがすでに決定しており、北陸3県は東京と大阪をつなぐ重要な

交通拠点となってくるばかりか、南海トラフや首都直下型地震が発生した際の重要な拠点となっていくことが考えられます。

ここまで述べた点を踏まえると、国としての施策や各自治体の取り組みだけに任せるのではなく、いかにそれらの施策や取り組みを包括的に捉え、サポートするような民間の活動が必要となってくるかは言うまでもありません。特に富山県をはじめとする北陸地方は、この国の防災や災害支援の重要拠点としての役割を担っていく強い覚悟を持ち、その役割を果たすことができるよう準備を進めていかなければなりません。

いざ災害が起こったときでも、十分に対応できる体制を築くため、国・自治体・企業・住民が互いに連携しながら、自助・共助・公助の取り組みを進めていくことが重要です。私たちはこうした観点から、それぞれの立場や役割に応じた取り組みや支援体制の構築について共に考え、提言を行ってまいりたいと思います。



サクラパックスの取り組み



社長の橋本（当時・日本青年会議所副会頭）が、震災翌日から、被災地の二子に沿った物資輸送を実行。自ら被災地を訪れ、炊き出し・青空市などに携わった。



熊本地震の風化を止め、復興を中長期で支援するため、復興のシンボルとなった熊本城のミニチュアダンボール「熊本城組み建て募金」を販売。



飛沫防止用段ボール製品や、PCR 検査用製品を開発。



発災直後から被災地へのプッシュ型支援を実施。経済の落ち込んだ北陸地域を盛り上げるため、義捐金や観光促進運動を展開。風化防止策も実施するなど、複合的な支援に取り組んだ。

2011

東日本大震災

2016

熊本地震

2020

コロナ禍

2024

令和6年能登半島地震

防災・減災への提言

地域の防災力を高め、
地域に暮らす全てのひとが、
今よりも安全に暮らすことができるようになるために、
これから私たちがやるべきこと。

1

災害協定の有効活用

被災地支援の課題

災害時、自治体・公共機関が
被災地に輸送する
支援物資の確保 / 輸送に困る



提言

災害協定の締結を進め
プッシュ型支援体制を確立
「名ばかり協定」ではなく
実際に機能する協定へ

2

災害に関わる官民の連携強化

官民の情報共有の課題

官民間の情報共有が不十分で
被災時の支援が行き届かない
復興の取り組みが進まない



提言

官民の連携を緊密にし
災害直後の情報共有から
復興期の協議会運用まで
協力体制をつくる

3

防災教育の推進

防災意識の課題

被災経験の少ない地域では
大規模災害への備えや
知識が不足している



提言

防災教育で救える命を守る
民間企業による
防災教育を後押しする
行政制度づくりを目指す

4

民間の力を柔軟に活用

公的支援の課題

民間企業が復興に向けて
独自の活動を行う上で
行政の諸手続きが障壁となる



提言

民間発の復興施策を
最大限あと押しする
柔軟かつ迅速な
行政対応を

事前に備える

災害協定の締結を進め、 プッシュ型支援体制を確立。 実際に機能する協定へ

- 自治体と民間企業の間で、より積極的な災害協定の締結・有効活用が求められます。災害協定を結ぶことで、被災地へのプッシュ型支援体制を確立し、発災直後から必要な支援物資が輸送される体制を整えることができます。各分野に専門性のある企業と行政が協力し、企業の専門性を活かした支援活動を行う体制を災害発生前から整えておくことが重要です。
- 協定を結ぶだけで、実際の災害時には協定が機能しない「名ばかり協定」ではいけません。協定が被災者のためになり、中身の伴うものとなるよう、実運用を想定した具体的な準備が不可欠です。

みんなで協力

官民の連携を緊密にし、 災害直後から復興期まで 強力な協力体制をつくる

- 災害発生時には、行政と支援者（民間企業やボランティア）間の円滑な情報共有が不可欠です。被災者の居場所や、支援物資の過不足の状況など、被災現場のニーズや道路交通事情等を、行政・民間が一体となって把握し、迅速に共有できる情報チャネルの構築が求められます。
- 復興期には、官民連携で地域復興協議会等を運営し、企業やNPOなど民間の意見を踏まえた復興計画を進めていくことが求められます。復興計画に幅広い層のアクターが参画して取り組むことは、地域の結束力を高め、復興後の「地域力」を高めることにつながります。

SAKURAPAXXの取り組み

災害協定の活用

発生時における資材等の供給に関する協定



2024年11月現在、サクラパックスは富山県内では富山市/砺波市/上市町/舟橋村、そして県との間で災害協定を締結。さらに県外では、東京都調布市と協定を締結しています。災害発生時または災害が発生する恐れがある場合に、自治体からの要請に応じて避難所生活を支援するための段ボール製品を迅速かつ円滑に供給する体制を整えています。令和6年度能登半島地震では、協定による事前調整の結果、協定締結自治体の避難所へいち早く支援物資を輸送することができました。

プッシュ型支援の実施



能登半島地震発生時、当社はプッシュ型支援を行いました。地震発生から3日後には、被災各地に向けて段ボールベッド等の配送を開始。同時に自社工場を稼働させ、支援物資の製造(毎日150個の段ボールベッド等)を開始しました。救助活動の妨げとならないよう、交通アクセスの良い七尾市にある避難所へ、段ボールベッドやプライバシーを守るためのパーティション・簡易トイレ等を重点配備。災害発生から2週間で、合計約1,500個もの段ボール製品を届けることができました。



能登半島地震では、避難所ではなく自家用車の中で車中泊をする被災者の方が多くいらっしゃいました。弊社は、車中泊をする被災者の方へ最大限の支援を行いたいと考えていましたが、こうした方々がどこに、どのくらいの人数いるのかを把握することは難しい課題でした。支援物資を的確に届けるためにも、被災者の居場所把握を官民連携して進めることが求められます。

富山駅前で開催した防災イベント。
富山県の保存水販売会社の保存水
を飲み比べできるブースを設けた。



サクラパックスは、 防災・減災の取り組みを 始めています。



富山市呉羽小学校で毎年開催
している防災グッズ手作りワ
ークショップ。

今こそ、防災・減災のためのアクションを。
自治体・公共機関、民間企業の皆さま、
市民の皆さま。
サクラパックスとともに、
防災・減災の取り組みを進めませんか？

今、私たち サクラパックスができること



with
自治体

災害協定の締結

都道府県・市区町村と協定を結び、災害時にダンボールを様々な形で使っていただけの体制を整えます。



with
自治体
企業

防災ワークショップ

自治体職員、企業の従業員、地域の防災士などの方々を対象とした、専門的な防災ワークショップを開催します。



with
自治体

学校での防災教育

小中学校に訪問し、子どもたちが防災を身近に捉えることができるプログラムを実施します。



with
自治体
企業

防災イベント

防災に取り組む民間企業さまや自治体・公共機関とコラボし、防災意識を啓発するイベントを開催します。



サクラパックスの防災に関する取り組みは
ホームページからもご確認いただけます。

<https://www.sakura-paxx.co.jp/>